

A 一斉学習 (A 1)

主な学習活動

室町時代には、どのような文化が生まれたのかを資料から読み取って想像を広げる。

1 本時のねらい

資料を見て想像し、室町時代に生まれた文化を考えることができる。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

ファイル共有

3 参考にしてほしいポイント

Microsoft TeamsのClass Notebookを活用して資料を配付することにより、資料を拡大しながら詳しく見ることができ、自分の考えなどを自由に書き込むことができる。

段階 場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開 場面	室町時代には、どのような文化が生まれたのかを資料から読み取って想像を広げる。	(タブレット) 資料をあらかじめ用意しておくことで、問題文の記入や資料の貼り付けといった時間を短縮し、考えを深めたり、意見の交流に時間をとることができる。また、資料も拡大することで細かいところまで確認することができ、気づきや想像を膨らませることができる。

書院造りができたことによって、何が盛んになった？



画像を見て考えよう

資料に直接書き込むことが可能

雪舟の天橋立図 (あまのはしだてず)



橋立図 (あまのはしだてず)を鑑賞して気づいたことや思ったこと

墨の濃淡をうまく使い分けて、とても細かい、なんか、色がある気がする、山は山でも細かかったり、大まかだったたりしている、下書き説

資料は拡大して見ることができる

4 活用効果

書院造ができたことにより、文化がどのように発展したかに関しては、気づいたことや自分の書き込みを交流することによって、室町時代の文化について考えを深めることができた。天橋立図に関しては、拡大して見ることによって、墨の濃淡以外に赤い色で塗られていることに気づき、なぜ赤く染めたのかについての想像を膨らませ、活発に意見交流を行うことができた。